

にしみたか学園三鷹市立第二中学校 学校だより



あかまつ



令和8年度7月号

令和8年7月16日(木)

校長 木下 英典



教育目標

○真の知恵

○善い行い

○美しい心

この夏 あなたの「挑戦」は？

校長 木下 英典

二中ホームページQRコード学校情報を掲載中

夏休みがやってきます。今年の夏も猛暑が予想されます。熱中症対策はしっかりと、また、水難事故や交通事故にも気を付けて充実した夏休みにしてほしいと思います。

1学期最後の学校だよりは、「挑戦」について考えてみようと思います。5月に行われた運動会を思い出してください。練習の過程では、思うようにいかないことや、途中で投げ出したくなるようなことが何度もあったはずですが、そこから逃げずに「もう一回やってみよう」と挑戦し続けたからこそ、本番の感動や、終わった後の大きな達成感が生まれました。努力して、失敗して、それを乗り越えてやっと掴み取った「できた!」という経験は、一生の宝物になります。また、本番うまくいかなかったとしても、それまでの努力(挑戦)はかけがえのないものとなったはずですよ。



挑戦には勇気が必要です。失敗することに不安を感じたり、自信をもてなかったりすることもあるでしょう。しかし、挑戦することによってしか得られない学びや成長があります。思うような結果にならなくても、その経験は次の一歩につながる大きな財産です。

挑戦につきものは「失敗」です。しかし、エジソンの名言にあるように、失敗は「うまくいかない方法を見つけた」という立派な発見であり、成長のための大切なプロセスです。成功の反対は失敗ではなく、「何もしないこと」です。失敗を恐れて立ち止まるのではなく、何度でも起き上がって向かっていく強い心をもてるようになるといいですね。間違えることは悪いことではなく、「次はこうしよう」という新しい工夫を見つけるチャンスなのです。

にしみたか学園のアクションプランの目指す生徒像の一つに「失敗を恐れず、積極的にチャレンジしていく生徒」というのがあります。二中においても重点的に取り組んでいる一つですね。その中で、子どもが取り組むこと「みんなで友達を応援しよう」家庭ができること「口を出しすぎずに子どもを信じよう」「挑戦したこと自体を認めて次に繋げよう」学校が取り組むこと「チャレンジする環境、失敗してもチャレンジしたことを認め合う雰囲気を作ろう」とあります。勇気をもって取り組んでいる人に対する周りの雰囲気が大事だということがわかります。

これからの時代を生き抜く皆さんに必要なのは、正解のない問いに対しても、怯まずに自ら考えて動き出す力です。そのためには、日常の小さな「挑戦」の積み重ねが欠かせません。私たち教職員は、皆さんが新しい一歩を踏み出せるよう、時には背中を押し、時には伴走しながら、一人ひとりの可能性を伸ばすための支援に努めていきます。夏休みはご家庭でもぜひよろしくお願いいたします。

8月10日(月)～17日(月)の期間は学校閉庁日です

この期間は、教員が不在になります。**緊急の場合**は下記に連絡をしてください

【緊急時の連絡先】 **45-1151** (三鷹市役所)

◆ 情報モラルを学ぶ セーフティ教室

6月25日(木)6校時、セーフティ教室を実施しました。今回は、e-ネットキャラバン講師の岩本伸一郎さんをお招きし、SNS の適切な利用方法や個人情報の取扱いについて学び、インターネットを安全に利用するために大切なことを考えました。

講師の先生からは、SNS への投稿が思わぬトラブルにつながる可能性や、個人情報を安易に公開することの危険性について、具体的な事例を交えながらお話いただきました。生徒たちは、これらの問題を身近な課題として捉え、真剣な態度で話を聞いていました。また、問いかけに積極的に発言する場面も多く見られ、自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりしながら理解を深めることができました。

今回の学びを今後の生活に生かし、一人ひとりが情報モラルへの意識を高めるとともに、安全で責任あるインターネットの利用につなげていくことを期待しています。



◆地域で学んだ3日間 ～2 学年職場体験学習～



2学年では、6月30日から7月2日までの3日間、職場体験学習を実施しました。生徒たちは事前学習を経て、自身の希望する職種をもとにグループを編成し、農家や小売店、飲食店をはじめとする地域のさまざまな事業所に受け入れていただきました。

体験期間中、生徒たちは実際の仕事に携わりながら、仕事内容だけでなく、職場の雰囲気や働く方々の仕事に対する姿勢、責任感、お客様や仲間との関わり方など、多くのことを学びました。学校生活では得ることのできない貴重な経験を通して、働くことの意義や

社会の一員としての自覚について考える機会となりました。

3日目はあいにくの天候となりましたが、大きな事故やトラブルもなく、無事に全日程を終えることができました。教員が各事業所を訪問した際には、生徒たちが真剣な表情で仕事に取り組む姿や、職場の方々と笑顔でコミュニケーションを取る姿が見られました。また、挨拶や言葉遣いなど、事前に学習した社会人としてのマナーを意識しながら行動する様子もうかがえました。

今回の職場体験で得た学びや気づきを大切にしながら、今後の進路学習や将来の職業選択につなげてほしいと思います。また、自分たちが暮らす地域には多くの仕事があり、多くの方々に支えられていることを実感する機会にもなりました。

最後になりますが、ご多用の中、生徒たちを温かく受け入れ、ご指導いただいた各事業所の皆様に心より感謝申し上げます。



◆自転車ルールと命を守るために ～交通安全講話～

7月3日(金)6校時、三鷹警察署交通総務係の篠原さんを講師としてお招きし、交通安全講話を実施しました。

講話では、自転車の交通ルールや安全な利用方法についてお話いただきました。自転車は便利な乗り物ですが、事故を起こしてしまうと、刑事上の責任や民事上の責任、行政上の責任を負うだけでなく、社会的責任や道徳的責任も伴うことを学びました。また、実際の事故映像を見ながら、「なぜ事故が起きてしまったのか」「事故を防ぐためにはどうすればよかったのか」について考える機会となりました。

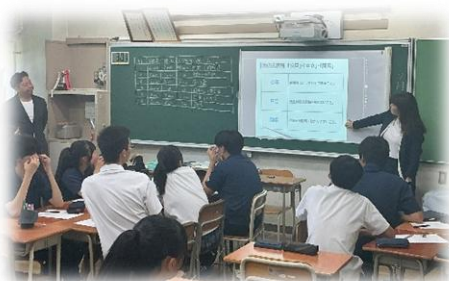
自転車のルールとしては、自転車を降りて押して歩いている場合は歩行者として歩行者用信号に従うこと、自転車に乗って車道を走行している場合は車両として車両用信号に従うことを確認しました。また、右折時には二段階右折を行うことの大切さについても学びました。

最後に、事故によるけがを防ぐためにはヘルメットの着用が大切であることについてお話がありました。今回学んだことを日頃の交通行動に生かし、自分自身の命を守るとともに、周囲の人々の安全にも配慮しながら行動してほしいと思います。



◆税について学ぶ ～租税教室～

7月9日(木)、3年生を対象に租税教室を実施しました。東京税理士会武蔵野支部の皆様を講師にお迎えし、税金の使われ方や集め方、税に関するルールについて学びました。授業では、身近な税金の使い道を確認したり、公平な税負担の在り方についてグループで話し合ったりしました。生徒たちは、多様な考え方に触れながら、税の役割や社会の仕組みについて理解を深めることができました。



◆笑顔でつながる三校の輪 ～3校にここに交流会～



7月10日(金)の朝、にしみたか学園の小中交流行事「3校にここに交流会」が行われました。二中学生がそれぞれの出身小学校である井口小学校と第二小学校を訪問し、小学生との交流活動を楽しみました。今回の交流会には、約90名の二中学生がボランティアとして参加しました。

各教室では、中学生が中心となってレクリエーションを進行しました。第二小学校では「じゃんけん列車」や「震源地」、井口小学校では「ばくだんゲーム」や「チクタクボン」を実施し、学年を越えて交流を深めました。

初めは緊張した様子の子どもたちも、ゲームが始まるとすぐに笑顔があふれ、教室のあちこちから楽しそうな声が聞こえてきました。中学生にとっては小学生とのふれあいを通して思いやりやリーダーシップを発揮する貴重な機会となり、小学生にとっては身近な先輩である中学生と交流することで、中学校への親しみや安心感を高める時間となりました。

今後も、3校のつながりを大切にしながら交流活動を進めていきます。



☆二中学生の活躍☆

☆柔道	橋本 青空	第37回東京都中学校多摩ブロック女子柔道選手権大会 3位
		第48回八王子市柔道連盟少年柔道優勝大会 3位
☆野球部		第9ブロック中学校野球選手権大会 優勝(都大会出場)
☆みたぼう	道三 絢美	エキスパート授与(みたぼう手帳1冊)
☆卓球部	加藤 凜	第9ブロック中学校卓球選手権大会 優勝(都大会出場)
☆バドミントン部	結城 斗真	第9ブロック中学校バドミントン選手権大会 3位



◆充実した夏休みにするために ～安全で安心な毎日の過ごし方～

いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。長い夏休みは、自分で生活を管理する力を身に付ける大切な期間です。普段の学校生活ではできない経験や活動に積極的に挑戦し、有意義な時間を過ごしてください。一人ひとりがルールやマナーを守り、自分や周りの人の命を大切に、笑顔あふれる夏休みにしましょう。

1 自分と友達の命を大切にしよう

夏休み中は、学習や進路、友人関係や家庭のことなどで悩むことがあるかもしれません。一人で抱え込まず、家族や先生、スクールカウンセラーなど信頼できる大人に相談してください。相談窓口や SNS 相談も活用できます。また、友達の様子に変化を感じたり、「つらい」「消えてしまいたい」といった相談を受けたりしたときは、一人で抱え込まず、必ず大人に知らせてください。あなたも友達も、かけがえのない大切な存在です。

2 規則正しい生活を心掛けよう

- ・早寝・早起きを心掛け、生活リズムを整える。
- ・学習や部活動、家庭での役割を計画的に進める。
- ・バランスのよい食事と十分な睡眠を取る。

3 安全な生活を送ろう

【お金や公共施設の利用】

- ・必要以上のお金を持ち歩かない。
- ・お金の貸し借りや、おごる・おごられる行為はしない。
- ・公園や公共施設ではルールやマナーを守り、周囲に迷惑をかけない。

【夜間の行動】

- ・夜間の外出や保護者の許可のない外泊はしない。
- ・外出時は行き先や帰宅時間を必ず家族に伝える。

【交通・水難・熱中症対策】

- ・自転車に乗る際はヘルメットを着用し、交通ルールを守る。
- ・ながら運転（スマートフォン・イヤホン等）は絶対にしない。
- ・川や海、池など危険な場所へ子供だけで近づかない。
- ・こまめな水分補給と休息を心掛け、熱中症を予防する。

4 インターネット・SNS を正しく利用しよう

- ・SNS やゲームはルールを決め、使いすぎに注意する。
- ・個人情報や位置情報、写真などを安易に公開しない。
- ・友達の写真や動画を無断で投稿しない。
- ・知らない人とのやり取りや、不適切な画像・動画の送信はしない。
- ・誹謗中傷や人を傷つける投稿は絶対にしない。

5 犯罪や危険な誘いから身を守ろう

- ・知らない人について行ったり、車に乗ったりしない。
- ・危険を感じたら、その場を離れ、近くの大人や警察に助けを求める。
- ・「闇バイト」、違法薬物、オーバードーズ、オンラインカジノなどの誘いには絶対に応じない。

6 いじめのない夏休みにしよう

いじめは絶対に許されません。相手の気持ちを考え、思いやりのある言動を心掛けましょう。SNS 上でも同様です。

【部活動に参加する皆さんへ】

熱中症や落雷などの事故防止に十分注意し、顧問の先生の指示を守って活動してください。体調管理を徹底し、安全を最優先に充実した活動に取り組みましょう。

保護者の皆様へ



本校では、お子様が心と体を大切に守り、充実した学校生活を送ることができるよう、努めております。お子様が、悩みや不安がある際は、いつでも学校に相談することができます。

しかし、周囲の大人に相談しにくい、直接話すことができないなどあった場合は、一人で抱え込まずに、配布した相談シートを活用し、相談することができます。

御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「痛い」「怖い」「おかしい」「モヤモヤする」「イヤだな」と感じる事があれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっております。

私たち教職員は、今後も児童・生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。